

□■役員会・実行準備会報告■□

- 第1回理事会 平成26年4月19日 開催場所：東京都
・今後の日程について ・入会申し込みについて
- 第2回役員会 平成26年8月29日（金）開催場所：熊本市
第6回全国セミナー開催について 東京での開催を決定
- 第3回役員会 平成26年10月16日（木）開催場所：東京都
- ①第5回全国セミナーの総括
 - ②次回開催へのロードマップの作成
 - ③実行委員会の結成と委嘱
 - ④日本子ども子育てネットの今後の事業について

全国セミナー実行準備会開催状況

- 第1回 準備会 平成26年11月19日（水） 場所：東京都日本保育協会会議室
- 第2回 実行準備会及びネウボラ研修会 平成26年12月15日（月） 場所：東京都日本保育協会会議室
- 第3回 平成26年12月15日（月） 場所：東京都日本保育協会会議室
- 第4回 平成27年1月23日（金） 場所：東京都日本保育協会会議室
- 第5回 平成27年2月10日（火） 場所：東京都日本保育協会会議室
- 第6回 平成27年3月17日（火） 場所：東京都日本保育協会会議室

実行準備会出席委員

新澤誠治（会長）、雨宮智信（岩崎保育園・山梨県甲州市）、大谷光代（第3なでしこ保育園・埼玉県熊谷市）、甲斐恵美（風の谷保育園・千葉県市川市）、門倉文子（なでしこ保育園・埼玉県熊谷市）、川副孝夫（風の谷保育園・千葉県市川市）、河本大輔（宮前保育園・山梨県甲府市）、高田佐知子（奈良保育園・埼玉県さいたま市）、中川浩一（勝山保育園・山口県下関市）、中山勲（柏さかさい保育園・千葉県柏市）、根岸広幸（こざくら保育園・埼玉県本庄市）、野池みどり（さかえ保育園・千葉県市川市）、丸茂豊（新町保育園・群馬県高崎市）、茂木孝子（ほしのみや保育園・埼玉県熊谷市）、国重俊亮（ここネット監事・日本保育協会）、村上千幸（ここネット事務局・熊本県熊本市）

□■□ しのば □■□

日本子ども子育てネットは昨年3月に発足したばかりで、事業、広報、組織等すべてが手探りの状態であったという間に1年が過ぎてしまいました。会員の皆様の「もっといろいろな情報を提供してもらいたい」とのご希望に応えることができなくて申し訳なく思っています。次号では第6回全国セミナー東京大会の内容を詳しくお伝えすることができます。ホームページも開設しております。日本子ども子育てネットで検索してください。ここネット通信へのご意見や寄稿等もお待ちしております。どうかご理解の上、ご協力をいただきたいと思います

日本子ども子育て支援センター連絡協議会（日本子ども子育てネット） 事務局 村上千幸

〒861-0123 熊本県熊本市北区植木町有泉 829

TEL:096-272-0673(山東保育園) 096-272-0699(子育て支援センター) FAX:096-273-3322

【メール】info@kokonet.jp 【ホームページ】<http://kokonet.jp>

子どもを育ちを支える日本子ども子育てネット ニュースレター ■VOL:1(2015/3/26)

ここネット通信

日本子ども子育てネットは
日本の子どもが遊びながら豊かに育つことのできる社会の実現と
日本の文化と命をつないでいく子育てを支えていく活動をしている団体です。

桜の開花が宣言されると、なんとなく心がウキウキしてくるような賑やかな春の気配が桜前線とともに一気に北上していく気がします。皆様の地域ではいかがでしょうか。

ここネット通信第1号で全国セミナー2015の開催予告をお届けできますことを嬉しく思います。今年の全国セミナーではフィンランド大使館のご協力を得ながら「ネウボラ」関連の研修の他に盛りだくさんな研修内容とともに実践的な支援の方法についての学びと交流の場となるように関東地方の実行準備会メンバーの知恵を結集しながら計画が進められております。

来年度の研修予定に組み入れておいてください。多くの方の参加をお待ちしております。なお、正式な開催要項及び参加申込書は7月ごろに送付の予定です。

☆ 会員の皆様への開催予告です ☆

第6回 子育て支援センター全国セミナー2015 in 東京

テーマ：「広げよう、深めよう、伝えよう、
そして今、私たちができることを始めよう！」

サブテーマ：“つなぐ” “伝える” “切れ目のない子育て支援” の創造

主催：日本子ども・子育て支援センター連絡協議会(日本子ども子育てネット)

日程：平成27年10月14日（水）～ 15日（木）2日間

会場：TOC有明 東京都江東区有明 3-5-7

交流会会場：有明ワシントンホテル

予定参加者数：500名

参加対象： 全国の子育て支援拠点事業実施者、保育園・幼稚園・認定こども園、行政関係、医療関係者（小児科医、歯科医等）、養成校学校関係者

参加費：15,000円（会員13,000円）（注：国の研修補助が受けられた時には変更されます。）

日程：第1日目 10月14日（水）13:00 開会

☆基調講演 「心育ての子育て（仮題）」

講師：渡辺久子氏 慶應義塾大学医学部小児科専任講師
世界乳幼児精神保健連合副会長（アジア支部担当）

☆シンポジウム

「つなぐ、伝える、切れ目のない子育て支援に向けて」

パネリスト：堀内都喜子氏（フィンランド大使館広報部）

：前田正子氏（甲南大学教授）

：長戸英明先生（石川県・よしたけ保育園長）

：ネウボラ保健師（未定）

コーディネーター：（未定）

☆インター・セッション《17:30～18:30》

①子育てネウボラの相談と記録の実際

②「日本型子育て支援の創造（仮題）」 前田正子氏（甲南大学教授）

③自主応募企画

④自主応募企画

第2日目 10月15日（木） 午前8時～

☆早朝セミナー ①全国子ども調査（NEKST2）から見えるもの

②過疎・離島地域の子育て支援で繋がる

③自然体験を通じた子育て支援

④自主応募企画

☆分科会 9:00～12:15（各分科会から①と②を1つずつ選ぶことができます。）

第1分科会「制度・組織をつなぐ」

1-① 9:00～10:30

「日本型子育て支援の創造」

1-② 10:45～12:15

「日本版子どもネウボラの子育て支援」

講師：吉備国際大学 高橋睦子先生

第2分科会 「子どもの育ちをつなぐ」NPO法人子どもとメディア協力特別企画

2-① 9:00～10:30

「子どもとメディア I」 理論と実際

—早期メディア接触の実態と課題—

講師：NPO法人子どもとメディア 代表理事 清川輝基氏

2-② 10:45～12:15

「子どもとメディア II」 事例発表とワークショップ
—支援者は何ができるか・何をしなければならないか—

講師：NPO法人子どもとメディア 代表理事 清川輝基氏

第3分科会「親のくらしをつなぐ」

3-① 9:00～10:30

「子育て法革命（仮）」

—日本における保育園や支援センターが担う役割の明確化—

講師：品田知美准教授城西国際大学福祉総合学部（子ども福祉コース）

3-② 10:45～12:15

「思春期から見た子どもの支援（仮）」

—20年かけて積みあげてきた子育て支援の実状とこの先にある必要な支援とは？—

講師：子ども白書編集長 増山 均（早稲田大学教授）

第4分科会「支援をつなぐ」

4-① 9:00～10:30

「実践担当者交流」

子育て支援現場の現状と今後の方向性 利用者（親も子も）の最善の利益の実現

4-② 10:45～12:15

「はじめの一步・子どもをもっと好きになるために」

—保育園に支援センターがあることの意味・保育園の機能を支援センターにも利活用—

「乳児期の育ちに必要なこと」、「親が行うべきこと」、「親・子を支援する方法」など

《 昼食 》

☆ランチョンセミナー ①通信クリニック：効果的な広報・メール・便りの作り方

②情報通信技術・機器（ITC）を使った子育て支援の方法

③自主応募企画

☆記念講演 『フィンランド流 しあわせな子育て』

講師 フィンランド大使館（講師人選中）

☆分科会報告

☆東京大会宣言

☆次期開催県発表

☆☆☆☆☆ 自主応募企画を募集しています。☆☆☆☆☆

インターセッション・早朝セミナー・ランチョンセミナーを予定していますが、その中で全国の会員の皆様の自主応募企画を募集しています。

応募は自由ですが、全国セミナーにふさわしいものであるかどうかについて事前に内容を実行準備会で検討させていただきます。詳細は事務局にお問い合わせください。